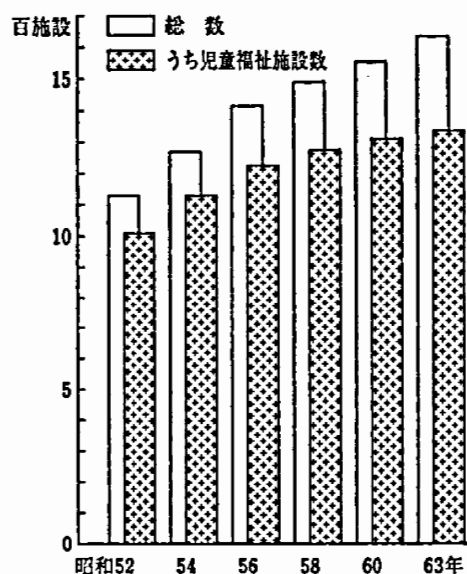


98. 社会福祉施設数

県内の福祉施設数は1,637か所で、前年に比較して26か所増加した。また、生活保護法による平均被保護世帯数は13,414世帯で、平均被保護実人員は23,050人で、前年度と比較すると、それぞれ2.8%減、5.2%減となっている。

保護費は264億円で、内訳をみると医療扶助が最も高く140億円(53.2%)、生活扶助91億円(34.6%)となっている。

社会福祉施設数の推移



年	総数	(うち) 保護施設	(うち) 老人福祉施設	(うち) 身体障害者更生援護施設	(うち) 精神薄弱者援護施設	(うち) 児童福祉施設	(うち) 婦人保護施設	(うち) 母子福祉施設
昭和59年	1 522	7	110	16	25	1 286	2	1
60	1 556	7	116	16	29	1 306	2	1
61	1 588	7	121	18	34	1 319	2	1
62	1 611	7	129	18	38	1 327	2	1
63	1 637	7	137	29	42	1 333	2	2

資料 厚生課

99. 生活保護法による保護状況

年 度	平 均 被 保 護 世 帯 数	平 均 被 保 護 実 人 員	保 護 費 (百 万 円)			保 護 率 (人 口 千 人 づ け)	
			計	(うち) 生活扶助	(うち) 医療扶助		(うち) 教育扶助
昭和59年度	14 230	26 766	26 440	9 168	14 402	382	5.3
60	14 436	26 645	27 714	9 586	15 060	376	5.2
61	14 196	25 696	27 619	9 452	15 021	347	4.9
62	13 798	24 302	27 194	9 164	14 842	304	4.6
63	13 414	23 050	26 379	9 121	14 042	267	4.3

注) 社会福祉施設数、生活保護法による保護状況は厚生省報告例による。社会福祉施設数は各年10月1日現在。

資料 厚生省大臣官房統計情報部「社会福祉施設調査報告」, 「社会福祉行政業務報告」